

刊夕 日一月七



定価 一部全紙一ヶ月五拾銭 郵費五拾銭
 廣告料五拾銭 印刷費五拾銭
 日曜 祭日の翌日 休刊
 発行所 常警日新聞社
 印刷所 常警日新聞社
 電話 六二〇〇

ばせり

M I K 生

洋食のつまに添へてあるばせりは、しきたり上食べていいものかどうか私は知らない。併し色彩の配合と云ふこともさりながら群青のばせりは必ずしも伊達に添へてあるものでもあるまい。折角添へてあるものを皿に残すのは勿體ない。否もつと正直に云ふと、貴重な代價を支拂ふのだから一物と雖も食べ残すのは馬鹿らしい。それにあの新鮮な緑には、必づ血を美しくするβビタミンながしが入つてゐるに違ひない。さう思つて私はばせりでも何でも皿の中にあるものは食べること決めてゐる。別にそれ程好きだと云ふわけでもないけれど――

併し食堂で見たしたところ、多くの人は殆んど食べない。ばせりはそのまゝぼーいの手によつて引込められる。ばせりを食べる私には、それが氣になつて仕方がないのだ。何分引込められるばせりの量は多いのだから、今自分の皿の上にあるばせりにそれらの食ひさしではないのであらうか？ まさかとは思ふも

の、併しさうではないともはつきり云へない。もとより水にちやぶちやぶをそぐ位のことではするだらうが他人の食ひさしでは何ぼ何でも氣持が悪い。それにとどきしなびて裏返つてゐることがあると、流石に私も斷念せざるを得ない。私などの入る所はどうせお粗末な安食堂なので、かう云ふことが餘計に氣になるのもあらう。

- 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁：葱 小付 煮まめ

【晝】白順干し 大根おろし 干物 鱈

【晚】天ぷらそば 煮牛蒡

そいつが癖になつて、偶立派な晩餐會に列してもばせりを見ると直ぐにそんな不安におそはれ勝ちである。いつもかう云ふことを氣にし乍ら安食堂でばせりを食べねばならぬ――實のところ私は勇を鼓して食べてゐるのだ――とは味氣ない話である。

がある。

常警文藝

夜の畑

上原 清

西瓜畑に

番してりや

月が明るく

てり出した

すいか畑の

ひとり番

小舎では秋の

蟲鳴いて

となり畑の

ささげ豆

かぼちや茄子に

月がてる

祭もちかい

里からは

練習の笛が

きこえらな

桃

桃ん畑の

桃の實は

みんな帽子を

かぶつてら

桃ん畑の

お爺つさん

帽子つくりで

忙しゆな

毛蟲鳥めら

つつくから

桃の帽子を

かぶせんだ

御新盆提灯

●御戒名提灯
 特製スソ模様のレモ出衆マス……
 △岐阜提灯。變形提灯
 ……各種取揃へました……
 是非御用命を！ 格價低廉の
スガノヤ提灯店
 平・四 電話九五番

夏

の御飲み物

- アイスクリーム アツキアイス
- ミルクセーキ 別味 みつ豆
- ソーダ水 色々 特製 氷あつぎ

例年通り始めました
 ほどよく香のよい 宇治名産氷挽茶、御土産に
 好適なクリームモナカも御座います。

平ニ警察屋通り
 魚清食堂
 電話六三三

夏は！

キャンブとハイキング

メイコーカメラ

いつもお供は
 海も良し!!! 山も良し!!!
 これさへあればいつも朗か楽しい旅行
 このカメラならどんな素人でもキレイな寫眞が直ぐ
 撮れます。

トウゴロカメラ 特約店
 M S カメラ
 いづみや玩具店
 カメラ部

難波 陸
 内科一般
 醫學博士
 看護婦募集
 平町大町新川端
 電話五〇〇二

御禮
 生ビール發賣以來運夜豫定の樽數を賣
 盡し有難う存じます。
 就ては御禮として **毎土曜日**を
黒ビールデーとして御奉仕たい
 します。
平會館
 電話六二四

毎度御引立を戴いてゐる
 藤寅では例年通り
 冷たい美味しい飲物
 アイスクリーム アツキアイス
 ミルクセーキ ソーダ水
 ミツ豆 クリームソーダ
 其他氷水各種
 相初めました。是非夏の夕の御散歩歸へりに御立寄り
 下さい。
 平一丁目
藤寅
 電話一四一番

吉田眼科醫院
 平紺屋町 電話 六八番
 醫學士 吉田久雄

明日の人出を豫想

汽動車一臺を増發

各學校の暑中休暇で

石城海岸空前の賑ひか

愈々今日から學校と名の付くものは全部夏休に入つたので平驛から繰り出す海水浴客は更に拍車を加へ殊に明日は夏休み最初の日曜だ、家族連れの水浴客で海岸は丑の日に上の人出があらうと平驛では再び明日二日間ガソリン車の二臺連結を準備して待機して居るが尙當日は郡山から六百名、湯本品川煉瓦従業員四百名の外市内商店工場等の少團體

酒造税

第一期完納

昭和十一年度平稅務署管下第一期分酒造税十四萬三千六百四十五圓二十三錢(人員三十五人)は昨卅一日の納期に完納されたが本年は倉出、回收共に昨年と大差なかつた

内務技監視察

青島内務省技監は明日小名濱築港視察に來郡

大岸壁の完成近く

商港の體形なる

小名濱更に第二期工事劃策

小名濱商港の三千トン級汽船二隻横付の埠頭岸壁は現在までに六個を沈下更に八月三日ころは七個目を沈下するが之は全部十一ヶを築造されるもので一個の重量九百五十トン(延長約二十米・高さ九米)で残り一個は年内に沈下の豫定である

本年度夏井川

工事認可

工費十四萬圓決定
縣から内務省に申請中であつた夏井川十一年度の中小河川工事はこの程總工費十四萬圓で左の如く認可された

- △工事施行區域及延長
- 一、赤井村地内延長右岸三二五米
- 一、平窪村、好間村地内延長左岸六五〇米、右岸七〇〇米
- 一、好間村、平町紅葉町地内、延長左岸二五〇米、右岸七〇〇米

特別拂下

飯米不足兩村
上遠野玉川兩村では飯米不足の爲め縣を経て農林省に政府米の特別拂下を申請した

足の爲め縣を経て農林省に政府米の特別拂下を申請した

共同出荷減少

高値模樣

入札五四一俵

既報平農業者會庫は今一午後三から飯米の共同販賣を行ふが正午迄の出荷数は平一俵、飯野五七、釜屋商店一六〇、大野四六、錦四七、草野七三、平窪二七合計五百四十一俵で農家の持米欠から米價は値上りを豫想されて居る

虚弱兒童の

臨海學校

新舞子に開催

既報今日から新舞子に開催される平第一校の臨海學校二年以上四年迄及び五年以上の虚弱兒童七十餘名は今朝七時前集合水竹、吉成、佐藤、大和田の各訓導に引率され自動車に分乗し同元氣で出發したが海岸に於ける日々の行事は水泳、海岸砂山造り、舟遊び、フットボール相撲、遠足、ジミ取り、海岸散歩、競技會、魚釣り、お話會等々で向ふ七日間波打ぎはや青松の蔭で楽しく暮らせる筈である

昨日の慈雨

に農民歡喜

炎天つゞきで畑作物は枯死に瀕してゐた折柄三十一日午後二時五十分頃から平地方に雷雨があり雨量は少なかつたが久し振りの雨で農民を歡喜させた、最近の降雨記録は十三日に四十四ミリ、降つた以外は十五日に六ミリ七、廿四日に二ミリ降つたのみだつたので全くの慈雨であつた

方雷雨があり雨量は少なかつたが久し振りの雨で農民を歡喜させた、最近の降雨記録は十三日に四十四ミリ、降つた以外は十五日に六ミリ七、廿四日に二ミリ降つたのみだつたので全くの慈雨であつた

唱歌遊戯講習

石城女教員會の唱歌と遊戯の講習會は明日から二日間平第二校講堂に開催される

チブス續出で

對策腐心

勿來臨時隔舎?

勿來町では去る二十五日から腸チブス患者が連日發生目下十一名隔離收容して居るが之以上發生の際に臨時舎屋を設けねばならぬ始末で町當局は非常に狼狽し對策に腐心して居るが植田署では近く全町民に豫防法を講ずることになつた

土用稽古終了

平署劍、柔道土用稽古はこの程終了したが皆勤者左の如し
△劍道部中島部長 室井 刑事 菊番嘉芳部長△柔道佐々木巡查

平町人事

△田町三三清野延由氏三女 花子さん
△番匠町三山本徳次郎氏三女富子さん
△死 亡
△銀町九佐藤登久一さん (一〇)

暑中御伺ひ

磐城炭鑛株式會社

所長 菅原萬治郎
副所長 濱崎善三郎

入山探炭株式會社

所長 吉田宗雄
副所長 大貫經次

古河炭鑛好間鑛業所

所長 下野十朗
係長 安孫子虎雄

平山出張所

日本ゼネラルモーターズ株式會社
シボレーポレンタク販賣店
株式会社福島モーター商會
平町三丁目電話一八七番
本社 福島市 支店 山形市

大日本電力株式會社

平 營 業 所

平運輸株式會社

堀江工業株式會社
専務取締役 鈴木唯治

平庶民金庫

電話 四九三番

石城郡銀行組合

福島縣 石城支會
町村長

石城支會

町村長



瓦解の謎 (作) 悟道軒圓玉 (書) 尾至陽

一八六 箱膳の薬箱

小原長兵衛は湯屋の主人 佐兵衛は官軍の兵士を水家に案内して佐兵衛が戸をひらいた、官軍が見るとこれにあるは樽または薪炭その他には薯に莖などが積かさねてある、すると進み寄つた兵士は槍でこの薬を突いた、これを見し長兵衛に佐兵衛がハッとおどろいた、しかし氣どられては一大事と平然としてゐる、二三度突いて見た兵士は

○「よろしい異状はない」 長「御不審は晴れましてございますか」 ○「何も居らぬ、イヤ大きに手敷をかけたな、なほ申し付けておくが上野から連れて参つた者があらば早速うつたへ出ろ」

長「承知いたしました、お役目とは申しながら御苦勞様でございます」 官軍の兵士は槍をさげたまま出て行つてまつた、これら二人はこの水家に入つて薬と莖をとりのぞいて見ると官様は御無事です、これぞ佛の助けと二人は喜びました、お付め僧の覺王院義観は法衣の袖を槍にてさされてころもがさけて

その他の者にも怪我はない 長兵衛もホッと一息ついたがかういふ有様は一刻も早くここをお落とし申さねばならぬ、どうして官軍の警戒をのがれたも、かと又



佐「それがむづかしい、商人や職人また百姓のやうな扮装では一目で見やぶられてしまふ、それには御僧体のごとであるからなほ更商人や職人と見せることはなおりますまい、お頭には毛がない、依つてこれは醫者らしい服装におつくりしてわたしとお前さんがお付添ひ申しお落し申したがよろしからう」

長「成程、それは名策だな」 佐「ところで醫者には薬箱がある、それを都合してください、わしが僕になつて

こので評議をひらいた、すると佐兵衛が 佐「これはまことに恐れ多いことだが官様を俗人のやうないでたちにしてお落とし申したならばよからうと思ふ」

と申しました 長「ウム、お姿をどう變へてよろしいかを聞きます」 佐「それでは薬箱に似たものを持つて行つたらよからう」

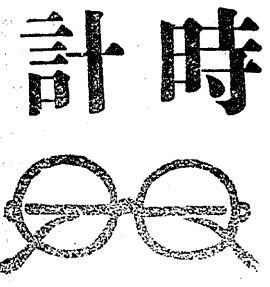
長「さうだな、何がよからうか」 佐「箱膳を風呂敷に包んでそれをわしが背負つて行くさすれば官軍の目には薬箱に見えるであらう」といふました

長「成程、箱膳を薬箱に見せるとはうまい考へだな」 佐「そこで官様は醫者らしくつくらねばなるまい、醫者は坊主が多いからおつむりに毛がなくとも疑はれる事はない」

長「それはお体に合ふやうにこしらへる」 とこれから女房にいひつけて着物の丈と行をちぢめてこれならよろしからうと覺王院義観を以て官様にこの事を申し上げて衣服をお着せ申したが麻の帷子に茶博多の帯それに黒絹の羽織道路がぬかつてゐるから不紋の脚半に草鞋を召すことにいたしました、佐兵衛は箱膳をもえぎ木綿の風呂敷に包み真田織の紐で中結びをしたが一寸見たところでは薬箱らしい、今まで着てゐた着物を脱いでめくら縞の單衣と着かへ小倉の帯をしめこれも草鞋穿き、長兵衛は百姓のやうないでたちをし

その薬箱をかついでお供をさせよう 長「薬箱を借りて来ることはむづかしいな、それはこの村にも醫者はあるが薬箱を貸してくれといへば何んの用になさると聞かれるしその時返答にこまる」 佐「それでは薬箱に似たものを持つて行つたらよからう」

て天秤に小風呂敷をくくりつけて先に立つ



計時 高橋時計店

平町二丁目 小店員募集委細面談

海水浴は豊間へ!!

- 浴場 白砂青松 一日の潮干狩 家族連れも絶對安全
- 豊間 海水浴場 接近。遠淺。磯遊びに好適
- 沼ノ内 海水浴場
- 沼ノ内 辨財天 賽ノ河原(薄磯)
- 鹽屋崎燈臺 大敷漁業
- 二見ヶ浦
- 設備 (無料脱衣場) 娯樂の設備あり (一疊壹圓内外) 御紹介あれば 御便宜取計ひます
- 貸問
- 自動車料金 期日七月十五日ヨリ八月三十一日まで特別割引 平……豊間片道三十錢(往復四十五錢) 平……薄磯・沼ノ内片道廿五錢(往復四十錢)
- 主催 豊間村青年團 後援 豊間村消防組 野崎自動車部 電話三四三三・三四〇番
- 鈴木自動車部 電話二二七番

今年も是非豊間へ!!

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南一六(電話一七〇番)

御進物に

貝焼 鯉節 鱈



魚問屋 榮盛賀志 番三一二話電 目丁四平